
事故

いお

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

事故

【Nコード】

N1183C

【作者名】

いお

【あらすじ】

TVを見ていたら、あるチャンネルの音声だけが聞こえなくなつた。放送事故かと思った、その時！

(前書き)

ホラーと言うより怪談です。実話に基づくフィクションです。短い
です。

ある夜。

私は、見るともなくTVのバラエティー番組を見ていた。

21時になり、チャンネルをあちこち変えていると、ある局だけが、無音声になっていた。

他局は正常に音声が流れている。

（事故だ。）

「TVの音が消えてる！」

などと話しかける相手のいないひとり暮らしの私は、携帯電話を取り、某巨大掲示板の実況ch板にアクセスした。

番組中に何かが起きると、すかさずこの掲示板を覗いてしまう。

きつと、名も知らぬ掲示板住人たちはお祭り騒ぎだろう。そうして巨大な話の輪に入ることがなけば習慣づいていた。と言ってもROM専門だが。

ところが、そのch板のどのスレッドを見ても、番組の流れに沿った、または無関係なりアクション・ボケ・ツッコミのオンパレードで、無音声に対する書き込みが見当たらない。

（何だ。放送事故じゃなくて、TVが壊れたのか？ まっ、97年製のブラウン管だし、ガタが来たのかもな。）

ややガツカリした、その時

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1183c/>

事故

2010年10月11日22時33分発行